

## <オンライン空間制作 現状説明>

### 《決定事項》

- ①空間制作 →*Styly* 使用
- ②撮影（前収録） →クロマキー合成（グリーンバック）
- ③オブジェクト追加→*blender* 使用

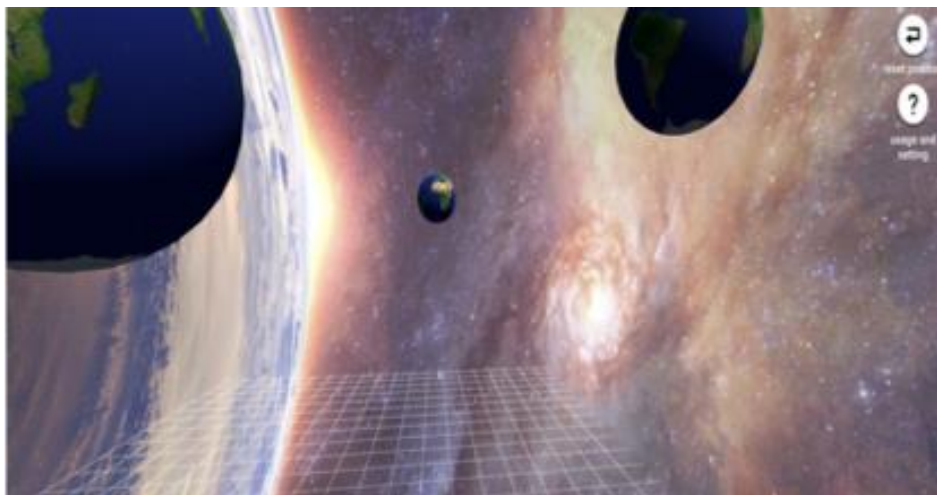
①バーチャル空間（STYLY という VR 空間作成サイトを使用する事を想定）での空間製作

<https://xr-hub.com/archives/10296>

→メンタリングで話しあって頂いた案をもとに STYLY 上で一人一人の空間を製作いたし

ます。

（空間例↓）



②グリーンバック（背景を緑のシートか何かで一面緑色にする）の前で講演して頂いたものを事前収録する。[https://www.youtube.com/watch?v=R3Z1q8OHU\\_g](https://www.youtube.com/watch?v=R3Z1q8OHU_g)←参考

（手順↓）



→上記で撮影した動画を編集し、緑色の部分をバーチャル空間に沿って合成する。



(<https://youtu.be/NmvggszVCmY>)

→完成した動画は、それぞれ一人一人の STYLY 空間にアップロードする。

(まず YouTube に限定公開した後、その動画リンクを STYLY にアップロードする時に使用)

・TEDxAoyamagakuinU の 3D オブジェクト (PC の専用ソフトを使用し、作成した 3D のロゴ) を作成済みなので、STYLY 空間に入れる事で、TEDxAoyamagakuinU の会場感を表す。

・ロゴは、STYLY 空間の中で、拡大・縮小、位置変更、向きの変更などが可能。

・動画を撮影し、編集作業を行うのでリアルタイムで話す事は出来ない。

(あらかじめ、撮って頂いた動画を基に上記のような編集をし、完成させる。)

### ③オブジェクト追加

上記で作成したものに挿入したいオブジェクトを blender(3D オブジェクトを作成するソフト)にて作成し空間内に挿入。

Ex) 画像、映像、物 (ギター、木、時計等)

「こちらをご覧ください」と指さした先オブジェクトを登場させることができる。

Blender とは、、、下記のような編集ソフトで 3D オブジェクトを自在に作ることができる。



(↓下記のようなオブジェクトは blender を用いずに動画編集の際挿入できます)





Very cool goldfish hologram.



## 《可能性事項》

### ・ 360°カメラの使用

上記にある合成動画をベースに、**希望する人がいれば**加えて 360°カメラで撮影した映像（自身で撮影して頂く）を STYLY 空間に落とし込む。



バーチャルではあるが、リアルで 360°撮影した場所をそのまま講演者の空間として使用し、グリーンバックで撮影した映像をその 360°動画に合成させる事を想定。

→現在、360°カメラを使用した撮影方法、編集方法、を試行錯誤中であり、8月22日に実際にどうなるかを確認する予定。

### ・ OBS での配信(変更可能性あり)

(<https://obsproject.com/ja>)



→OBS という PC の配信用のソフトを使用し、最終的な配信をそれで行う。

(OBS を通して Facebook や YouTube での配信を想定。視聴者のコメントも随時ここで見ることを可能にする事も視野に入れている。)

## 《今後の流れ》

①360度カメラの機能が使えるのであれば使用の有無を確認

②プレゼンテーション内で実際に挿入したいオブジェクト、挿入するタイミング、位置を記

載しの提出（収録前まで）

③実際に収録（9月中旬予定）

④オブジェクトの挿入、最終制作

